



**ADMT**  
ADVERTISING MUSEUM TOKYO

**朝日新聞**

D & A D プレスリリース

2008年3月

## “卓越した広告とクリエイティブ”を東京で公開中

先週、「アド・ミュージアム東京（ADMT）」で「D&AD賞2007展」の開催が始まり、初日には650人を超える来館者を迎えました。

“広告とデザインにおける卓越したクリエイティブ”と題した本展は、財団法人 吉田秀雄記念事業財団との共催による、日本で初めての、フル・スケールのが展示会です。

この展示では、ナイキや任天堂、ダヴなど、世界的に著名なブランドの作品が紹介されています。入場無料で4月5日まで開催されます。

今回は、英国を代表する二人のトップデザイナー、サイモン・ウォーターフォール氏と、マイケル・ジョンソン氏による一連のイベントのご案内をさせていただきます。

これらのイベントには、学生向けのセミナーや、著名なデザイナーである、黒崎輝男氏（流石創造集団CEO）、高松聡氏（ground代表／クリエイティブディレクター）とのフォーラムなどがあります。このD&ADフォーラムは、D&ADと朝日新聞社との共催により開催されます。

「スポンサーやパートナーの協力によって、D&ADの展示やフォーラムが開催されることに、関係者一同、大変喜んでおります」とD&ADチーフエグゼクティブであるダラ・リンチは語っています。そして、「日本には優れた広告とデザインの長い歴史があり、私達は、卓越したクリエイティブ・アイデアを日本と英国で交換することを楽しみにしております」とも語っています。

「D&AD賞」は、毎年、英国で開催され、各国から応募された広告とデザインの中から傑出したクリエイティブが表彰されることで広く知られています。カテゴリーには、広告コピー、アート・ディレクション、グラフィックデザイン、環境デザイン、音楽、ビデオ、ブランディング、デジタルメディアなどが含まれます。本展示では、2007年のノミネート作品と、受賞作品の双方が紹介されています。

この企画は、D & A Dの賛助スポンサーであるヴァージン・アトランティックを始め、パートナーとして、吉田秀雄記念事業財団、朝日新聞社そして駐日英国大使館の協力がなくては実現しませんでした。今回の一連のイベントは、UK-Japan 2008の一環として開催されています。



## 東京でのD&AD関連イベントについて

### 3月26日（水） D&AD学生向けセミナー

主催：D&AD 協力：吉田秀雄記念事業財団

#### 「クリエイティブ業界に入るには？」

第1回目：12時 第2回目：16時/ 場所：アド・ミュージアム東京

あなたの優れた点を伸ばし、最終的に注目を集めることを想像してください。このセッションでは、D&ADがどうすればいいかをお見せします。優れた英国のデザイナーであり、D&ADの教育ディレクターでもあるローラ・ウドルフ氏が学生を激励し、競争の激しいこの業界において目立つ仕事をするのに良い方法をお知らせします。D&AD賞と学生賞の受賞作品の事例を紹介し、業界の流行と本音をお伝えします。

### 3月27日（木） D&ADフォーラム 共催：D&AD、朝日新聞社

時間：13時30分から16時30分まで / 場所：有楽町マリオン・スクエア

イントロダクション：ダラ・リンチ氏（D&ADチーフエグゼクティブ）

基調講演：「アイソレーションかコラボレーションか

～受け手とともに歩むクリエイティブの世界～」

出演：サイモン・ウォーターフォール氏

(D&AD President and Creative Director of POKE)

D & A D プレジデントのサイモン・ウォーターフォール氏が、最新のメディア環境や、メディアと受け手（読者・視聴者）の関係性について講演します。ブランドがいかにして受け手の創造力を反映しているのか、また、加速するテクノロジーの変化がどのようにブランドと受け手に影響しているのか。D & A D の受賞作品はもとより、他の独創的な事例も用いながら検証していきます。

#### パネルディスカッション：「コラボレーションに境界はない！」

出演：サイモン・ウォーターフォール氏

マイケル・ジョンソン氏（johnson banksファウンダー／グラフィック・デザイナー）

高松 聡氏（ground代表／クリエイティブディレクター）

コーディネーター／黒崎輝男氏（流石創造集団CEO）

日英の最先端をいくクリエイターが集い、「コラボレーション」をキーワードに、広告主、メディア、クリエイティブ、そして受け手の間で変化する関係性について議論します。また、セッション後には質疑応答も予定しています。

<本件に関する問い合わせ先>

Maeve O' Sullivan D&AD T: +44 20 7840 1125 E: [maeve@dandad.co.uk](mailto:maeve@dandad.co.uk)



注記:

1. ヴァージン・アトランティック航空は、UK-Japan2008オフィシャルエアラインとして、「D&AD賞2007展」やイベントなど、D&ADの東京での活動に賛助しています。ヴァージン アトランティック航空は、2007年にD&AD賞の環境デザイン: レジャー観光部門において、イエロー・ペンシルを獲得しました。今回、展示やD&ADフォーラム参加者を対象に、特別なプロモーションを提供しています。
2. **(財)吉田秀雄記念事業財団**は、日本の広告界の近代化に多大な功績を残した(株)電通第4代社長吉田秀雄の遺志を継承する目的で、1965年に設立された公益法人です。当財団は、マーケティングや広告に関連する分野の研究者に対する研究費の助成や、2002年12月に開館した「アド・ミュージアム東京 (ADMT)」の運営等の事業活動を行っています。(ADMTウェブサイト[www.admt.jp](http://www.admt.jp))
3. **朝日新聞社**は1879年1月25日に創刊以来130年の歴史を誇り、日本のリーディング・ペーパーとして現在朝刊800万部、夕刊360万部を発行しています。また、チューリヒで行われたIMH 調査では、日本の新聞としては唯一世界のトップ10にランクされました。朝日新聞はビジネス・サークルや政府で意思決定に関わる方やオピニオン・リーダーに多く読まれています。
4. **D&AD**は、国際的なデザイン、広告、クリエイティブ団体を代表する非営利組織です。D&ADは、デザイン産業のスタンダードを設け、次世代への教育に尽力し、経済活動における創造性や革新性、アイデアの重要性を促進しています。詳しい情報は[www.dandad.org](http://www.dandad.org)をご覧ください。登録チャリティーナンバーは、305992.です。
5. **UK-Japan 2008**について  
**UK-Japan 2008**は、日英の外交関係150周年を祝い、駐日英国大使館とブリティッシュ・カウンシルが今年の1月より展開しているもので、芸術・科学技術・クリエイティブ産業の3分野に特化し、現代の英国のクリエイティビティを紹介しながら、これらの分野での日英の更なるコラボレーションの構築を目指すものです。展覧会、公演、シンポジウム、人的交流など、160を越える多彩なイベントが12月末までの一年間、開催されます。